

月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp宛にお送りください。折り返し、受領の連絡をいたします。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

2021年東アジア天文台 (East Asian Observatory (EAO)) フェロー

東アジア天文台 (EAO) は、2015年に東アジアの四つの主要な天文研究機関：中国科学院国家天文台、自然科学研究機構国立天文台、韓国天文学宇宙科学研究院、台湾中央研究院天文及天文物理研究所が共同して、東アジア地域の観測天文学研究協力を促進するために、米国ハワイ州ハワイ島に設立されました。現在、マウナケア山頂にあるジェームス・クラーク・マックスウェル望遠鏡 (James Clerk Maxwell Telescope (JCMT)) を運営しています。

EAOは優秀な若手人材を対象として、2018年にEAO Fellowshipを創設しました。公募対象は天文学や天体物理学の分野で研究を行う博士号取得から5年以内の研究者です。任期は3年です。EAO Fellowは、50%の時間をEAOの運用支援に使い、残りの時間はEACOA各機関に属する研究者との連携を図りながら、研究活動を行っていただきます。

1. 研究員 1名
2. (1) 東アジア天文台 (EAO)
(2) 東アジア天文台 (EAO), 米国ハワイ州ヒロ。
3. 天文学, 天体物理学
4. 天文台の運営支援と各自の研究や開発
5. (1) 採用決定後なるべく早い時期
(2) 3年
6. 天文学や天体物理学を研究する学位取得者, 国籍は問わない, 英語での意思疎通が可能なる方

7. (1) 履歴書, (2) 研究歴, (3) 研究計画, (4) 意見書または推薦状3通, (5) 論文リスト
8. 2020年11月15日
9. (1) <http://www.eacoa.net/job/>
(2) 自然科学研究機構国立天文台 国際連携室
naoj.global@gmail.com
10. 書類の提出はすべて英語です。日本語は受け付けられませんのでご注意ください。
以下のwebページを熟読の上、応募してください。
http://www.eacoa.net/program_eao2021.php
11. 月額US\$5,000の給与、および引越費用 (US\$4,000を上限とする) 等が支払われます。
審査にあたって追加書類の提出を求められることがあります。提出書類はお返ししません。
採用審査はEAO所長とEACOA審査委員会が合同で行います。結果は2021年2月末までに直接応募者に通知されます。

2021年東アジア中核天文台連合 (East Asian Core Observatories Association (EACOA)) フェロー

東アジア中核天文台連合 (EACOA) は、研究協力を促進するために作られた東アジアの四つの主要な天文研究機関：中国科学院国家天文台、自然科学研究機構国立天文台、韓国天文学宇宙科学研究院、台湾中央研究院天文及天文物理研究所の連合体です。

EACOAは優秀な若手人材を対象として、2012年にEACOA Fellowshipを創設しました。公募対象は天文学や天体物理学の分野で研究を行う博士号取得から5年以内の研究者です。任期は3年です。自立した研究者として、さらにEACOA各機関に属する研究者との連携を図りながら、研究活動を行っていただきます。身分はEACOAの機関の博士研究員扱いです。任期中に少なくとも二つ以上のEACOA機関 (一機関につき最短でも1年間以上滞在) で研究していただくことが採用の条件です。

1. 研究員 1名
2. (1) 受入れ研究者の所属による

- (2) 中国科学院国家天文台（紫金山天文台，上海天文台を含む），自然科学研究機構国立天文台，韓国天文学宇宙科学研究院，台湾中央研究院天文及天文物理研究所のいずれか。本人の希望による。
3. 天文学，天体物理学
 4. 各自の研究や開発に専念
 5. (1) 採用決定後なるべく早い時期
(2) 3年（審査の後，2年間延長の可能性あり）
 6. 天文学や天体物理学を研究する学位取得者，国籍は問わない，英語での意思疎通が可能な方
 7. (1) 履歴書，(2) 研究歴，(3) 研究計画，(4) 受入れ研究者の確認書，(5) 論文リスト
 8. 2020年11月15日
 9. (1) <http://www.eacoa.net/job/>
(2) 自然科学研究機構国立天文台 国際連携室 naoj.global@gmail.com
 10. 中国科学院国家天文台，自然科学研究機構国立天文台，韓国天文学宇宙科学研究院，台湾中央研究院天文及天文物理研究所のいずれかにEACOA Fellowの受入れ研究者が必要です。応募者は，応募する前に受入れ研究者を決めて，連絡を取ってください。EACOAでは，上記各機関が受け入れるフェローの人数がなるべく均等になるようにするため，採用に当たって調整することがあります。書類の提出はすべて英語です。日本語は受け付けられませんのでご注意ください。以下のwebページを熟読の上，応募してください。
<http://www.eacoa.net/program2021.php>
 11. 月額US\$5,000の給与，年間約US\$20,000の研究費，旅費，引越費用等が支払われます。審査にあたって追加書類の提出を求めることがあります。提出書類はお返ししません。採用審査はEACOA審査委員会が行います。結果は2021年2月末までに直接応募者に通知されます。

2021年度笹川科学研究助成募集

■主な募集条件

【学術研究部門】

- ・大学院生（修士課程・博士課程）
- ・35歳以下の任期付き雇用の若手研究者
- ・ただし，「海に関係する研究」は重点テーマとして支援し，雇用形態は問わない。
- ・助成額は，1件100万円を限度とする

【実践研究部門】

- ・学校・NPO職員等に所属している方

- ・博物館，図書館等の生涯学習施設に所属している学芸員・司書等
- ・年齢，雇用形態は問わない。
- ・助成額は，1件50万円を限度とする

■申請期間

- ・申請期間：2020年9月15日から2020年10月15日23:59まで

■申請方法

Webからの申請となります。詳細は本会Webサイトをご確認ください。

<https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/>

〈問い合わせ先〉

公益財団法人日本科学協会 笹川科学研究助成係

TEL: 03-6229-5365

URL: <https://www.jss.or.jp>

E-mail: josei@jss.or.jp

会務案内

日本天文学会会長候補者選挙に関する公示

2020年9月20日

選挙管理委員会委員長 河野孝太郎

選挙管理委員会は，2021年度最初の理事会で決定される会長候補者（任期：2021-2022年度の2年間）の選挙を，定款に沿った「会長・副会長・理事・監事選挙細則」に基づき，以下のとおり実施します。

9月20日(日)：選挙公示

9月20日(日)-10月19日(月)：候補者募集期間

11月9日(月)：推薦された候補者が2名以上の場合，正会員へその候補者の氏名，所信表明もしくは推薦書等，および投票用紙を発送

11月9日(月)-12月4日(金)：投票期間

12月7日(月)：開票

1. 選挙権および被選挙権を有するものは公示の時点における正会員とする。ただし，会長経験者および日本天文学会理事長経験者は被選挙権をもたない。（細則第4条）
2. 選挙に先立ち正会員から候補者を募集する。この場合正会員5名以上の推薦を必要とする。推薦に当たっては，候補者本人の承諾書，および所信表明もしくは推薦書の添付が必要である。（細則第5条）
3. 推薦された候補者が1名の場合は，投票を行わず，選挙管理委員会は推薦された候補者を会長候

補者とする。(細則第6条)

4. 投票は無記名単記で行う。候補者以外への投票は無効とする。得票数の最も多いものを、最大得票を得たものが複数ある場合は、そのうちの最年長者を、会長候補者とする。(細則第8条)
5. 選挙管理委員会は選出された会長候補者を理事会、代議員に報告するとともに学会誌上に発表する。(細則第9条)

天文月報記事投稿用アップローダー

<http://www.asj.or.jp/geppou-office/toukou/index.php>

■ログイン法

login: geppou passwd: toukou

■アップロードの仕方

アップロード画面にいったまず必要事項を埋めてください。

するとアップロードに進むことができます。ファイルが複数ある場合は「投稿フォームを増やす」ボタンを押してください。押すたびに欄が増えます。

1回あたり全部で最大50 Mbyteまで、個数は20個まで送信できます。(それ以上の巨大なファイルのアップロードは推奨されませんが、やむをえない場合は分割してお送りください)。

■注意

投稿者の個人の認証はcookieを利用しています。

したがってcookieを受け取らないブラウザでは使

えません。

またフォームのチェックや可変個数のアップロードボックスはjavascriptを利用していますのでjavascriptが使えなければこのアップローダーは使えません。

その場合は従来どおり、toukou@geppou.asj.or.jpまでメールでご投稿ください。

■連絡先

アップローダーに関するご質問はtoukou@geppou.asj.or.jpまでお願いします。

(天文月報編集長)

天文月報記事ご執筆用テンプレート (SKYLIGHT, EUREKA, 天球儀)

ご執筆にあたりましては、日本天文学会HP内「天文月報」のページにあります「投稿用テンプレート」をご活用ください。

<http://www.asj.or.jp/geppou/yoko/template.html>

texで執筆される方はtexテンプレートをオンライン上またはダウンロードしてご利用ください。MSWordで執筆される方はwordテンプレートをダウンロードしてご利用ください。また、ご執筆の前に必ず「執筆マニュアル」をご一読ください。

http://www.asj.or.jp/geppou/yoko/geppou_manual_1.pdf
texをご利用される場合は、あわせてreadmeもお読み下さい。

星空市場

[意見]

「中央標準時」は拘置所の中

日本中を妖怪が徘徊している。「日本時間」という名の妖怪が、我が陣地（理科年表）を取り巻く四面の敵陣から聞こえて来るのは楚歌（日本時間）ばかりだ。「中央標準時」は庶民から遮られて、いつとも知れぬ判決を待っている。

「日本時間」はなぜいけないのか？理由は二つ。

①国語辞典 [1] によると、時刻とは

時の流れの、ある一瞬。時の二点間の長さを指す「時間」に対し、その一点を言う。「刻」はきざみ目の意。

また②天文学事典 [2] によると、標準時とは

国や地域が共通で使う地方時のこと。共通の標準時を使う地域全体を「タイムゾーン」という。日本は一つのタイムゾーンにあり、日本標準時は東経135度の子午線に基づいて決められている。法令上の正式名称は中央標準時で、協定世界時より

9時間進んでいる。

これは明治28年（1895）の勅令第167号で次のように決められ、今も現役である。

帝国従来ノ標準時ハ自今之ヲ中央標準時ト称ス

つまり「日本時間」の使用は法令違反なのだ。

最近自民党はダーウィンの進化論を援用して憲法改正の気運を盛り上げる四コママンガを公表したが、たちまち世の批判を招いた。日本人間行動進化学会は直ちに声明を発表して進化論の誤用を指摘した。更に会長は「私達には、進化のありようを安直に社会の望ましいあり方として提案することの危険性について、社会に警鐘を鳴らす責任がある。」と述べた [3]。まことに傾聴に値する見解である。私達は次の世代に負の legacy を遺してはならない。

（佐藤明達 東京都葛飾区）

参考文献

- [1] 西尾実 ほか編、1995、岩波国語辞典 第5版（岩波書店）、478
- [2] 岡村定矩ほか編、2012、シリーズ現代の天文学別巻「天文学辞典」（日本評論社）、349
- [3] 2020年6月29日朝日新聞朝刊26面

天文月報編集委員より

天文月報オンラインでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため思うように外出もできないこの時期に、多くの天文に興味を持つ方にお読みいただけますよう、発行後一年間は会員限定で公開している一部の記事を、すべて公開しております。普段はすぐに読めないシリーズや雑報などもお読みいただけます。少しでも多くの皆様にお楽しみいただけますよう、周りの皆様にお知らせいただければ幸いです。

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード：雑誌コード（5桁の数字と）vol113（6文字）の計11文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

松田有一（委員長）、市川幸平、岩井一正、江草実実、岡部信広、押野翔一、小高裕和、嘉数次人、小宮山裕、滝脇知也、富田賢吾、中村航、西塚直人、秦和弘、福井晁彦、前原裕之

令和2年9月20日

発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1

国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行

印刷所 〒162-0801 新宿区山吹町332-6

株式会社 国際文献社

定価733円（本体667円）

発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1

国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359（事務所）/ 0422-31-5488（月報） Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2020年（本誌掲載記事は無断転載を禁じます）